



看護の道、決意新たに 岐阜保健大 実習控え宣誓式

岐阜市東鶉の岐阜保健大で1日、看護学部看護学科の3年生約80人が実習を前に宣誓式に臨み、看護師を目指す志や責任感を再認識した。



火がともされたらろうそくを手に倫理綱領を黙読する学生たち＝岐阜市東鶉、岐阜保健大

同大では宣誓式を「志豊会」と呼び、3年生は4年生前期にかけて1年間、岐阜、愛知両県内の医療機関約30カ所ですべて看護師になるための実習を行う。

式典ではナイチンゲール像から火が分けられ、学生がそれぞれ持つろうそくにもとめられた。学生はろうそくを手に看護職の行動指針となる倫理綱領を黙読し、決意を新たにしました。

同大を運営する豊田学園の豊田育子学園長が「皆さんは実習で病める人と接する。初心、誓いと(この日の)感動を思い起こしてほしい」と呼びかけ、学生の代表が誓いの言葉を述べた。(松田尚康)